



五戸中で講演を行った馬場准教授

# SNS正しく利用を

五戸中情報モラル教室

馬場准教授（八学大）が講演

## 五戸

五戸町の五戸中学校（米田清治校長）は10日、インターネット利用のトラブルやゲーム依存を防ごうと、同校で情報モラル教室を開いた。全校生徒と保護者、教職員ら計約350人が参加、

情報通信機器の健全な利用について理解を深めた。

同校は毎年1回、情報モラル教室を開催しており、今年も外部講師として八戸学院大学の馬場祥次准教授を招き、「情報通信機器の危険から自分を守るために」と題した講演を行った。

馬場准教授は「昔は必要な情報を自分から探しに行く時代だったが、現代は勝手に情報が入ってくる時代」とし、情報の選別を自分で判断することが必要と強調。会員制共有サイト（SNS）等のインターネットを介した情報サービスやコンピュータウイルスの種類、ネットワークを利用した犯罪の例を紹介したほか、意図せずプライバシーの侵害や名誉毀損に当たるSNS投稿のリスク、ゲーム依存などの危険性を指摘した。

講演後、生徒会長の平勇斗さん（3年）は「SNSなどの利用に気を付け、明るく楽しい学校生活を送りたい」とお礼の言葉を述べた。（斎藤義隆）